



SNS発!

この本が  
面白い!



.....  
.....  
.....



私立小中一貫校に通う小学三年生の私は、音や数字に色が見えたりする「共感覚」を持ち、クラスメイトから蔑まれていた。

ある日、唯一心安らげる場所である音楽室で中学三年生の少女と出会う。檸檬色に映る彼女もまた孤独な共感覚者であった。

第15回小説現代長編新人賞受賞作。



## 檸檬先生

珠川こおり



2021年  
講談社

高校1年の坂平陸は、プールと一緒に落ちたことがきっかけで同級生の水村まなみと体が入れ替わってしまう。

いつか元に戻ると信じ、入れ替わったことは二人だけの秘密にすると決めた陸だったが、“坂平陸”としてそつなく生きるまなみとは異なり、うまく“水村まなみ”になりきれず戸惑ううちに時が流れていく。



## 君の顔では泣けない

君嶋彼方



2021年  
KADOKAWA

冴えない僕の初めての恋人は、  
バニラアイスみたいに白くて冷たい

日常の風景が一転！ 思わず二度読み！ 痛くて、切なくて、引きずり込まれる……。6つの物語が照らした光と闇。

島清恋愛文学賞、本屋大賞ノミネート『白転しながら公転する』の山本文緒最新作！



## ぼにりさま

山本文緒



2021年  
文藝春秋

すべての始まりは何だったのか。結末はいったいどこにあるのか——。

「魔法の鼻を持つ犬」とともに教え子の秘密を探る理科教師。「死んでくれない？」鳥がしゃべった言葉の謎を解く高校生。定年を迎えた英語教師だけが知る、少女を殺害した真犯人……。

全六章。読む順番で、世界が変わる。あなた自身がつくる720通りの物語。



N

道尾秀介



2021年  
集英社

全国に熱狂的なファンを持つ、謎に包まれた小説家・ミマサカリオリの訃報が、人気シリーズの完結目前に告げられた。

奇しくも作品は批判に晒され、さらに作家に心酔していた高校生・純恋が後追い自殺を図る。未遂に終わったが「完結編が読めないなら生きる意味がない」と語る純恋。

やがて山中の廃校に純恋を含むミマサカファン、七人の男女が集まった。小説をなぞる生活をし、その結末を探ろうとしたのだが、ある事件が起きて――。



## 死にたがりの君に贈る物語

綾崎 隼



2021年  
ポプラ社

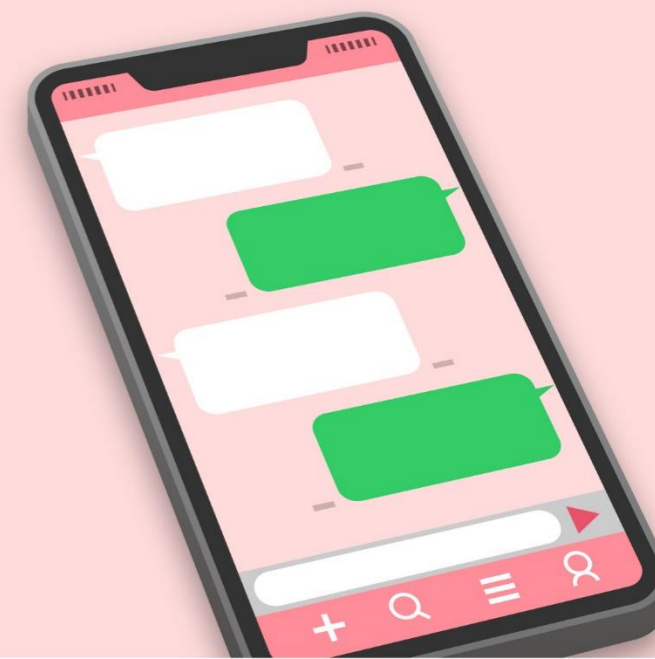
日本のある富豪が発見したという「聖遺物」。世界的にも貴重なその「聖遺物」を手に入れるため、世界中のカトリックそして正教会は、威信と誇りをかけ「名探偵」を探し始めた。いったい、なぜ？

それは、「聖遺物争奪」のために行われる、前代未聞の「推理ゲーム」に勝利するため。アメリカ、ウクライナ、日本、ブラジル――。選ばれた強者たちは、全員が全員、論理という武器だけでなく「特殊能力」を所有する超人的な名探偵ばかりだった。



## 推理大戦

似鳥 鶏



2021年  
講談社

知人が購入を検討している都内の中古一軒家。開放的で明るい内装の、ごくありふれた物件に思えたが、間取り図に「謎の空間」が存在していた。

知り合いの設計士にその間取り図を見せると、この家は、そこかしこに「奇妙な違和感」が存在すると言う。

間取りの謎をたどった先に見たものとは.....。



2021年  
飛鳥新社

## 変な家

雨穴



「人を好きになる気持ち分からないんです」

海松子（みるこ）、大学一年生。他人に興味を抱いたり、気持ちを推しはかったりするのが苦手。趣味は凧揚げ。特技はまわりの人に脳内で（ちょっと失礼な）あだ名をつけること。友達は「まね師」の萌音（もね）、ひとりだけ。なのに、幼馴染の同い年男子と、男前の社会人から、気づけばアプローチを受けていて.....。



2021年  
集英社

## オーラの発表会

綿矢りさ



父の再婚で新しい母・瞳子さんと弟・晴彦と暮らすことになった、高校一年生のちぐさ。ある日、晴彦がブラジャーを着けているところに遭遇する。

「ファッション！ ふつうにおしゃれでやってるんだよ！」 「うそ！ いったいブラのどこがおしゃれだっていうのよ」 「どこって……。デザインとか、形とか、おしゃれじゃん……。刺繍だって、すげえし……」

戸惑いながらも晴彦を「理解」しようとするちぐさだったが、ある言葉で傷つけてしま



## ブラザーズ・ブラジャー

佐原ひかり

2021年  
河出書房新社



『きみの長靴でいいです』

天才ファッションデザイナー・灰羽妃楽姫は、二八歳の誕生日プレゼントに、ガラスの靴を受け取った。送り主は、十年來の妃楽姫のビジネスパートナー、そして妃楽姫がいつか結婚すると信じている男、妻川。

人生の頂点に到達しようとしている妃楽姫だったが、しかし次の瞬間彼女が聞いたのは、妃楽姫以外の女との、妻川の結婚報告だった。

斜線堂有紀のはじめての恋愛小説集。



2021年  
集英社

## 愛じゃないならこれは何

斜線堂有紀



成長著しいIT企業「スピラリンクス」が初めて行う新卒採用。最終選考に残った六人の就活生に与えられた課題は、一カ月後までにチームを作り上げ、ディスカッションをするというものだった。

全員で内定を得るため、波多野祥吾は五人の学生と交流を深めていくが、本番直前に課題の変更が通達される。それは、「六人の中から一人の内定者を決める」こと。仲間だったはずの六人は、ひとつの席を奪い合うライバルになった。



## 六人の嘘つきな 大学生

浅倉秋成



2021年  
KADOKAWA

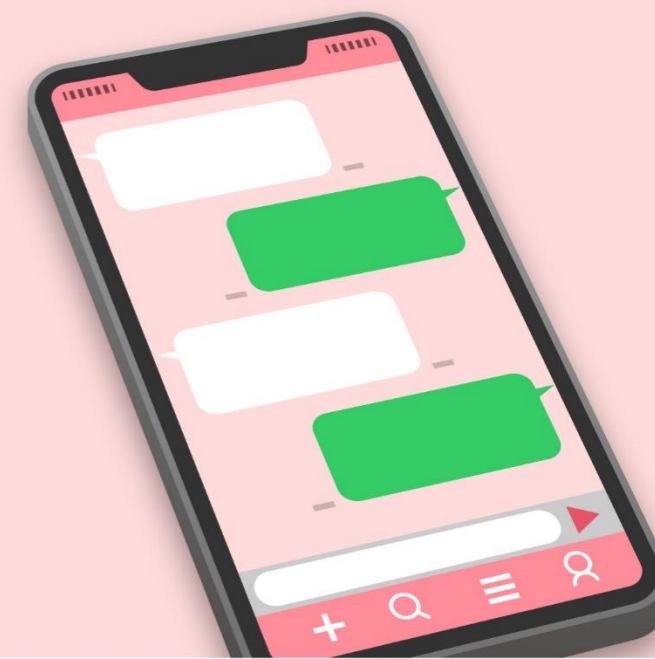
映像作家のトップランナーとして孤高に生きる宮部あきら。ファンの域を超えて宮部に執着する富永早苗。SNSから突如ブレイクしたバンド・ブルーガール。脚本家を夢見て小さな劇団に所属する岩崎凜。居場所を失った高校生・松田英治。秘密を抱えながら暮らすナツメとメイ——。

それぞれが迷い、悩み、嫉妬し、決断をしては、傷つき合う。恋の輝きと世界に隠された理不尽を描いた、鮮烈なラブストーリー。



## 夜行秘密

カツセマガヒコ



2021年  
双葉社

遺体で発見された善良な弁護士。一人の男が殺害を自供し事件は解決——のはずだった。

「すべて、私がやりました。すべての事件の犯人は私です」

2017年東京、1984年愛知を繋ぐ、ある男の“告白”、その絶望——そして希望。

「罪と罰の問題はとても難しく、簡単に答えを出せるものじゃない」

私たちは未知なる迷宮に引き込まれる——。



## 白鳥とコウモリ

東野圭吾



2021年  
幻冬舎

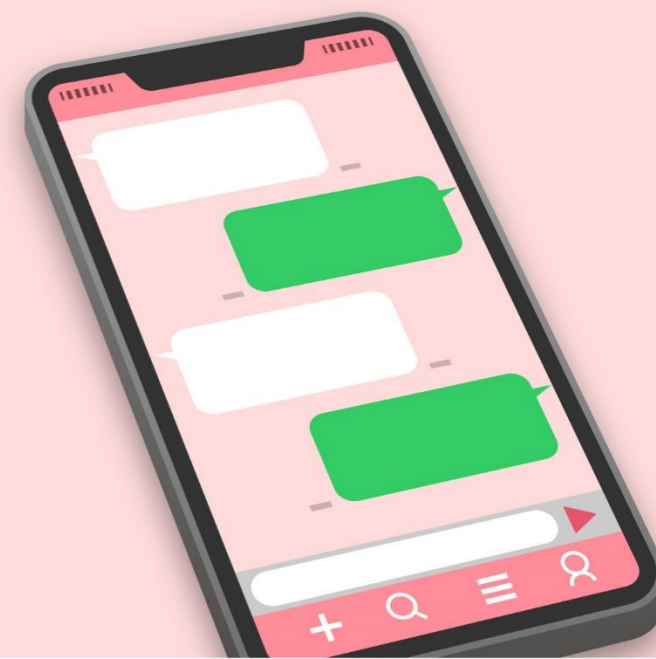
ツイていない携帯ショップ店員と愛想のない茶問屋の若旦那、妻を怒らせてしまった夫とランジェリーショップのデザイナー兼店主、恋人に別れを告げたばかりのシンガーと実家の祖母と折り合いが悪い紙芝居師……。

一杯の抹茶から始まる、東京と京都をつなぐ12カ月の心癒やされるストーリー。『木曜日にはココアを』待望の続編！



## 月曜日の抹茶カフェ

青山美智子



2021年  
宝島社



子供が四人しかいない島で、僕らは「YouTuber」になることにした。でも、ある事件を境に島のひとたちがよそよそしくなっていくって……（「#拡散希望」）。

日本の〈いま〉とミステリが禁断の融合！ 緻密で大胆な構成と容赦ない「どんでん返し」の波状攻撃に瞠目せよ。日本推理作家協会賞受賞作を含む、痺れる五篇。



## #真相をお話します

結城真一郎



2022年  
新潮社

小学1年の時の夏休み、母と二人で旅をした。その後、私は、母に捨てられた——。

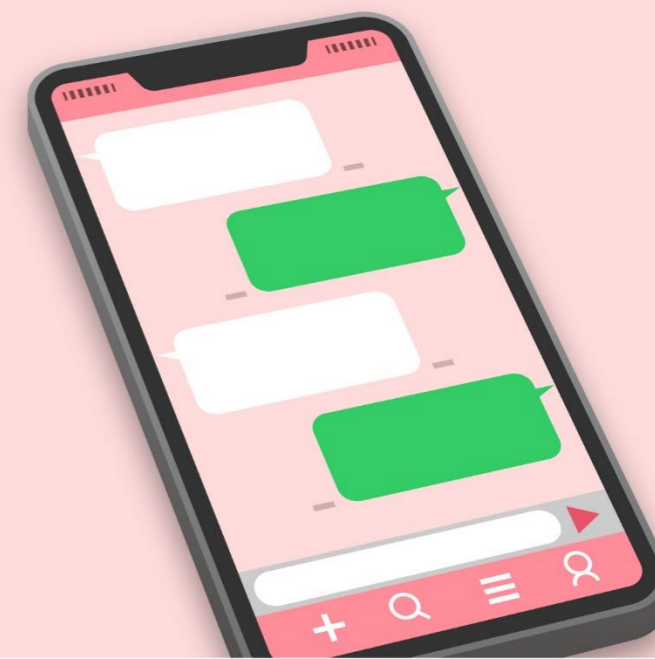
ラジオ番組の賞金ほしさに、ある夏の思い出を投稿した千鶴。それを聞いて連絡してきたのは、自分を捨てた母の「娘」と名乗る恵真だった。

この後、母・聖子と再会し同居することになった千鶴だが、記憶と全く違う母の姿を見ることになって——。



## 星を掬う

町田そのこ



2021年  
中央公論新社

棋士の養成機関である奨励会。年齢制限による退会が迫る中でも昇段の目がない岩城啓一は、三段リーグ戦前夜、対戦相手からある“戦略”を持ちかけられるが……。

追い詰められた男が将棋人生を賭けたアリバイ作りに挑む表題作ほか、運命に翻弄されながらも前に進もうとする人々の葛藤を、丹念に描き出す将棋ミステリ。



## 神の悪手

芦沢 央



2021年  
新潮社

小学校最後の年を過ごした島で、葉は真以に出会った。からかいから救ってくれたことを機に真以に心を寄せる葉だったが、ある日真以は島に逃げ込んだ受刑者の男と一緒に島から逃げ出し、姿を消してしまふ。

裏切られたと感じた葉は母に連れられ東京へ戻るが、大人になって会社で日々受けるハラスメントに身も心も限界を迎える中、ある陶芸工房のHPで再び真以を見つける。

たまらず会いに行った葉は、真以があの事件で深く傷ついていることを知り――。



## ひきなみ

千早 茜



2021年  
KADOKAWA